



Asahikawa Medical University
Nursing Course

~2024~



看護の対象は「人」

本学の看護学科は平成8年4月に開設され、国民の保健医療向上に向けて、質の高いサービスを提供できる人間性豊かな看護職者の育成を目指しています。看護学は、人々の生活を健康面から支援し、国民の健康と福祉に貢献する実践領域の学際的学問（interdisciplinary）であり、人間科学としての特徴を持つ実践科学です。学際的学問とは、いくつかの異なる学問分野がかかわることを意味します。

豊かな感性と多角的な視野をもった看護職者を目指して

看護は疾病の予防から穏やかな死に至るまで、健康状態はもちろんのこと多様な人格・個性を有する人間を対象とします。特に、病気によって生命を脅かされている人、愛する人を失う悲しみに耐えている人なども看護の対象です。

そのような人々を理解し、看護を提供するには、看護師自身の人間としての成長が不可欠です。具体的には、人の悲しみ・苦しみが分かる、そのような人の側に寄り添える、成熟した人間となることが期待されています。学生は、教養教育や自ら主体的に学ぶ習慣を修得し、生涯にわたって自己を高めていくことが求められています。



高齢者看護学演習

学びと学びをつなげる

医学科とともに

低学年では、医学科学生と同一の講義を受講し、早期体験実習Ⅰ、グループ学習・アクティブラーニングなど、高度な共同実習を多く行っています。将来医師になる医学科学生とのコミュニケーションを図ることで、多職種と協働する素養が培われ、最先端の医学的知識を修得できます。

実践看護技術学

本学の特色でもある、実践看護技術学。この演習は、より実践的な看護技術を習得するために設けられ、大学病院に勤務する看護師からも指導を受けられます。



成人看護学実習Ⅱ（急性期）・採血

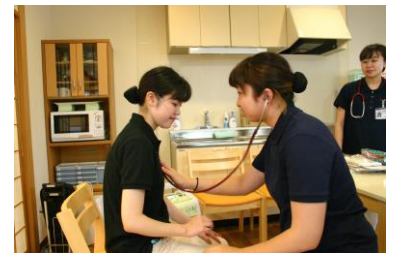
看護師に加えて「保健師」「助産師」の資格も・・・！

看護師資格だけでなく、選択により保健師あるいは助産師の資格も取得することができます。本学の特色であり、専門学校等では同時に受験資格を得ることはできません。

※ 保健師・助産師は選択コースで、それぞれ入学定員の2割・1割程度とし、卒業後すぐに保健師・助産師として就職する学生の中から、3学年の3月下旬に試験等により選抜します。

地域医療体験実習

保健師・助産師に関心のある学生を対象に、実際に地域に出かけて保健師の活動を体験的に学ぶ実習や、病院での助産師の活動を見学する実習を設け、進路選択に役立てています。



在宅看護学実習

保健師セミナー・助産師セミナー

毎年、本学出身で保健師・助産師として活躍している先輩を招いて、学生時代の体験談や専門職としての活動状況を報告してもらいます。それぞれの活動へ理解を深め、将来のネットワーク作りに役立てています。

看護学科を志望する皆さんへ



（写真：真ん中）

さいとう りな
齋藤 梨那

看護学科 第3学年
旭川明成高等学校出身

皆さんこんにちは。看護学科3年の齋藤梨那です。私は将来、保健師になりたいと思っています。まず初めに、私が保健師を目指した理由について簡単にお話したいと思います。私は、小学生のときにアレルギーで苦しみ、予防により改善されることを医師から教えていただきました。それを実践することで改善し、予防がいかに大切かということに気づきました。そこで、予防を生業とする保健師に興味を持ちました。実際に保健師の方にインタビューをしたり、調べ学習を行ったりしていく中で保健師になりたいという思いが強くなっていき、保健師を目指すことを決意しました。

旭川医科大学を選んだ理由は、1～4年生で学べる地域包括ケア論という講義です。地元の高齢者と直接関わる機会があり、これから私たちがどんな支援をすればよいか考える力を養えると思いました。また、地域包括ケア論での学習は、保健師に活かせることが魅力的だと思いました。加えて、旭川医科大学病院が隣接していて、最先端の医療を学べる実習環境が整っていること、重症患者さんへの対応を日頃から行っている旭川医科大学病院の方が講師として来てくださり、患者さんへの対応で気をつけていること、実習を通して指導していただけることが魅力的だと思いました。

日々の授業や課題は難しく、悩むことも多いです。しかし、悩んだときに協力し合ったり、助け合いながら頑張れる友人に出会えてよかったなと思います。受験勉強など大変だと思いますが、皆さんが無事入学するのを楽しみに待っています。

キャリアアップ

大学病院との連携

大学病院勤務の看護師による実践的指導に加えて、他部門（放射線部・臨床検査部・薬剤部等）や他職種（理学療法士・作業療法士等）からの幅広い指導も受けることができ、専門職との協働等による高度な専門能力が育成されます。

「専門看護師」看護ケアのスペシャリストに！ 「認定看護師」臨床現場におけるエキスパートに！

医療の高度化や専門化が進む中で、より専門的な看護を提供することにより看護ケアの広がりや看護の質的向上をはかることを目的として、日本看護協会により「専門看護師」と「認定看護師」がつけられました。看護の現場で経験を積む中で、看護ケアの必要性を感じ、専門性を高めるキャリアアップの選択肢の1つとして、資格取得を目指す看護師が増加しています。

資格登録者は年々増加しており、2022年12月現在、専門看護師は**3,155人**、認定看護師は**23,260人**に達しています（うち北海道は、それぞれ175人・1,130人）。

資格取得のための支援・サポート体制

旭川医科大学病院は、専門看護師・認定看護師資格取得のための支援・サポート体制が充実しています。また、本学の大学院は、専門看護師教育課程の認定を受けているため、大いにキャリアアップを図ることが可能です。本学大学院の専門看護分野は、がん看護学・老人看護学の2分野があります。

例えば、看護学科を卒業して旭川医科大学病院に5年間勤務した後、本学の大学院修士課程に入学・修了することで、専門看護師の資格を得るといったキャリアを形成できます。

認定看護師を目指す場合も、旭川医科大学病院に5年間勤務した後、認定看護師教育機関で教育課程を履修する必要がありますが、この教育機関の授業料補助制度もあります。

【専門看護師】

看護系大学大学院修士課程修了が必要

【認定看護師】

認定看護師教育機関での認定看護師教育課程を履修していることが必要

福利厚生充実

大学病院勤務となった看護職員に対する教育・研修制度が完備し、育児休業・育児短時間勤務制度等の福利厚生も充実しています。



病棟・多職種カンファレンス



ICU：集中治療室



NICU：新生児集中治療管理室

先輩の声



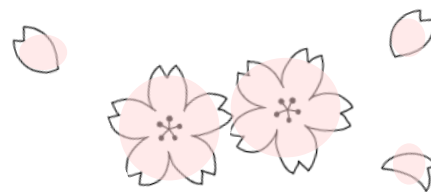
さとう のぞむ
佐藤 希

旭川医科大学病院 救命救急NS
看護師

新卒から救命救急センターに配属となりました。希望理由は、「色々な経験ができそうだな」くらいの簡単な気持ちからでした。現場で自力歩行可能な軽傷症例から重症症例まで様々な経験をし、もっと救命救急の現場で看護師としてできることがないかと考え、クリティカルケア認定看護師を取得しました。現在は、院内対応だけでなく、ドクターカーやドクターヘリでプレホスピタルでの看護実践も行っています。

私が取得した認定看護師の研修はe-learning・集合研修・実習と約1年に渡る長期のものでした。コロナ禍での研修で、e-learning研修期間に、子どもの小学校が休校となりましたが在宅勤務への変更など柔軟な対応をしていただき、無事修了することができました。

クリティカルケア認定看護師として、救急看護実践や特定行為実践を通して自身の経験・知識を部署のスタッフへ還元できる様に取り組み、患者の早期回復を目指し部署のスタッフと共に救急看護実践に取り組んでいます。



カリキュラム

主なカリキュラム紹介

1～2学年では、科学的な思考力を身につけ、人と健康生活とを理解するうえで必要な一般基礎科目・専門科目を多く学びます。現代社会で要請される情報科学も積極的に取り入れています。

3～4学年では、主として人間の発達段階別に、小児看護学・成人看護学・母性看護学・高齢者看護学・精神看護学・在宅看護学・公衆衛生看護学（選択）・助産学（選択）の各学問領域で、人間の特性、並びに看護問題と必要な援助を、講義・演習・実習を通してオールラウンドに学びます。

上述の各学問領域の実習を積み重ねた後に、自分の関心のある領域で総合実習を行い、看護に関する理解を深め、実践能力を向上させます。さらに卒業研究では、看護に関して特に興味・関心の深い研究テーマを見出し、研究活動の基本を学びます。



地域包括ケア論 I / II : 第1・2学年合同発表会

先輩のとある1日

あべ ももか
阿部 百花

看護学科 第2学年
北海道旭川西高等学校出身



私は将来、手術看護の認定看護師になりたいという目標があったため、多くの専門看護師が従事しており、最先端の医療設備が整う大学病院が隣接する旭川医科大学への進学を決めました。実際に進学してみると、1学年から専門職の方が大学に出向いて講義を行ってくれたり、実際に大学病院で実習を行ったりできる環境に大変満足しています。早い時期から自らで学びきれない高度な医療に関する知識や技術を学び、実際に患者さんを相手にした実習で経験を積めるので、今後自分がどのような看護師になりたいのか将来のビジョンを改めて考えるいい機会となりました。実習は看護学科の学生のみだけではなく医学科の学生と行うものもあり、学科の枠を超えて同期としての結束を強め、仲良くなれる環境もあります。

また、授業以外にも部活動や課外活動が活発なところも大きな魅力です。私は現在二つの部に所属しており、忙しくも充実した日々を過ごしています。部の先輩方は、部活動の相談だけではなく学校生活全般の悩みにも親身に寄り添ってくれるなど、大変心強い存在です。さらに、地域の方々と関わることができる実習やボランティア活動なども豊富にあるので、様々な人と関わりながら理想とする医療人となるための活動ができるのも魅力の一つです。

ぜひ、この魅力が多い本学へ進学して、夢に向かって一緒に歩んでみましょう！入学してくる皆さんと共に過ごせる日を楽しみにしています！

8:00/起床

身支度、教科書の準備や授業で使うユニフォームの準備、さらに部活のものを用意したりなど朝はバタバタしていることが多いです。

9:50/午前の講義開始

午前中の講義は、主に座学で受けています。1コマ60分ですが、早く終わることもあります。

13:00/午後の講義開始

ユニフォームに着替えて、大学内にある演習室で技術トレーニングの授業を行います。看護学科の仲間と協力して練習しあったり、シミュレーターを使って実践的な練習もします。



20:00/夕食

部活終わりやアルバイト終わりに友達と夜ご飯を食べに行くことが多いです。そのため帰宅するのは遅い時間になることが多いです。帰宅後は課題に取り組んだり、メールの確認をしたり次の日の準備をします。



9:20/登校

実家暮らしで大学まで少し距離があるので約15分ほどかけて車で通っています。

12:00/ランチ

昼食は基本的に学食を食べています。さまざまなメニューがありますが、日替わりの定食が個人的には好きで、毎日今日の定食は何かと楽しみに午前中の講義を受けています。昼食が済んだらデザートなどを食べながらゆっくりしたり、次の授業の準備をします。

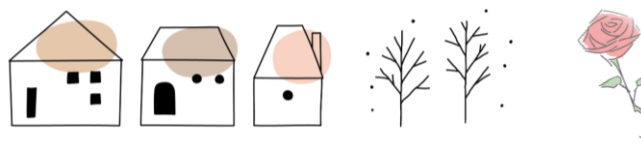


16:40/部活・アルバイト

軟式テニス部に所属しており、週に2回ほど部活に参加しています。部活がない日以外はアルバイトをしています。アルバイトは掛け持ちをしていて忙しく、部活動との両立も大変ではありますが、すごく充実した日々を送っています。



24:00/就寝



国家試験合格率

看護師

【2023年】

受験者 61名
合格者 60名

98.3%

全国平均

90.8% (既卒者含む)

保健師

受験者 10名
合格者 10名

100.0%

全国平均

93.7% (既卒者含む)

助産師

受験者 6名
合格者 6名

100.0%

全国平均

95.6% (既卒者含む)

【2022年】

受験者 61名
合格者 61名

100.0%

全国平均

91.3% (既卒者含む)

受験者 7名
合格者 7名

100.0%

全国平均

89.3% (既卒者含む)

受験者 3名
合格者 3名

100.0%

全国平均

99.4% (既卒者含む)

就職実績 — 過去4年間に於ける主な就職先 —

看護師

- 旭川医科大学病院
- 北海道大学病院
- 札幌医科大学付属病院
- JR札幌病院
- JCHO北海道病院
- 北海道がんセンター
- 旭川赤十字病院
- 東京慈恵会医科大学付属病院
- 聖路加国際病院
- 東北大学病院
- 八雲総合病院
- がん研究会有明病院

保健師

- KKR札幌医療センター
- 市立札幌病院
- JA北海道厚生連旭川厚生病院
- JA北海道厚生連札幌厚生病院
- JA北海道厚生連帯広厚生病院
- 手稲溪仁会病院
- 昭和大学横浜北部病院
- 北里大学病院
- 斗南病院
- 富良野協会病院
- 横浜市立みなと赤十字病院

(ほか)

助産師

- 旭川医科大学病院
- 北海道大学病院
- 帯広慶愛病院
- JA北海道厚生連帯広厚生病院
- JA北海道厚生連旭川厚生病院
- 釧路赤十字病院
- 手稲溪仁会病院
- JCHO北海道病院
- 国立育成医療研究センター

(ほか)

(ほか)

学費・奨学金等

入学科・授業料・その他経費

- 入学科 282,000円
- 授業料 535,800円 (年間)
- 学友会費 76,600円 (4年間)
- 教科書 200,000円程度 (4年間)
- 実習用品代 50,000 ~ 60,000円
- 学外実習経費 交通費、宿泊費 (一部大学から補助あり)、食事代等

※上記の授業料及び学友会費は予定額であり、入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。

入学科・授業料の減免制度

- 日本学生支援機構：
給付型奨学金に採用された場合、審査により全額または一部が免除される制度があります。
- 徴収猶予：
入学手続時等に、徴収を猶予する制度もあります。

各種支援制度

- 学外実習経費支給制度
実習を行う際の移動等に伴う経費を支給する制度です。
- 学生海外留学助成事業
将来、国際社会の発展に寄与する医師及び看護師の養成に資するため、外国の大学等へ留学を希望する学部学生を対象に、海外留学に係る経費を一部支援しています。

本学独自の奨学金制度

- 看護学科奨学資金 (月額：35,000円)
看護学科に在籍する学生に対して経済的支援を行うことにより、学業に専念できる環境の整備を図ることを目的としています。卒業後直ちに、旭川医科大学病院に常勤の看護職員として勤務した場合、勤務月数分の返還を免除します。
- 卒業生に対する奨学資金
本学を卒業した学生に対して経済的支援を行うことにより、医師または看護師の国家試験受験準備に専念できる環境の整備を図ることを目的としています。

確かな未来を





日本看護学教育評価機構

旭川医科大学医学部看護学科は、令和4年度に看護学教育評価を受審し、日本看護学教育評価機構が定める「日本看護学教育評価基準」に「適合」として認定されました。



看護学科入試日程

選抜区分		入学定員	出願期間	試験日
学校推薦型選抜		10名	11月上旬	11月下旬
一般選抜	前期日程	40名	1月下旬	2月下旬
	後期日程	10名		3月中旬

※ 詳しくは募集要項または本学Webサイトをご覧ください。

資料請求の方法

大学案内・選抜要項・募集要項並びに過去問題の請求は、本学Webサイトの資料請求ページからの請求か、テレメール・モバっちょをご利用ください。



【テレメール】



【モバっちょ】



国立大学法人
旭川医科大学

〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号
〈お問合せ〉 TEL 0166-68-2214 (入試課直通)
<https://www.asahikawa-med.ac.jp/bureau/nyushi/>

